

馬路村



(馬路村長 山崎出)

馬路村では、平成13年から、全ての柚子農家が有機に準じた栽培に取り組み、加工の際に出る残滓を堆肥化し畑にまく、「有機循環農法」を確立してきました。夏でも朝晩の寒暖差が大きい村の気候と、有機農法で地力が養われたことにより、力強い香りと味わいを持つ柚子が育ち、この柚子を原料とする飲料「ごっくん馬路村」やぽん酢は全国のファンに愛される村を代表する産品となっています。

村では、自然を残すため、また消費者に安心を届けるため、そして私たちが豊かに暮らすために有機栽培を選び、地域全体で取り組んできました。この努力が実り、馬路村は耕地面積に占める有機面積の割合が全国で1位となりました。

馬路村は、これからも有機農業の取組を発展させていくことを約束いたしまして、ここに「オーガニックビレッジ」を宣言します。

令和6年4月23日

馬路村長 山崎出